

児童室だより No. 67(2009. 4発行)

読んでみませんか 児童室がえらんだものがたり・ちしきの本

本の情報	内容
<p>「こんにちは、トーテム・ポール」</p> <p>浮橋美頭、浮橋啓介文・写真 中央アート出版社 2008.12 【小低～】</p>	<p>ワタリガラスにハクトウワシ、カエル、タコ、オオヒラメに人間。これらをかさねていくと何になる？こたえはトーテム・ポール。トーテム・ポールには歓迎ポール、お墓ポール、記念ポールなどいろいろなものがある。今から1000年以上も昔、カナダやアラスカで作られはじめ、今でも新しいものが作られているんだ。日本にあるトーテム・ポールの紹介もあるよ。</p> <p>(J389-ウキ-9554149)</p>
<p>「かりんちゃんと十五人のおひなさま」</p> <p>なががわちひろ作 偕成社 2009.1 【小中～】</p>	<p>ちゃんとしたおひなさまがほしいと思っていたかりんちゃんに、ひいおばあちゃんが自分のおひなさまをゆずってくれた。かなり古いけれど上等なものだ。おひなさまをかざった夜、かりんちゃんは三人官女たちが水道水をくみながら、おしゃべりをしているところにでくわした。それから、守り子であるかりんちゃんにだけ本当の姿をみせてくれるおひなさまたち。いっしょにあそんだり、なくなった五人囃子の笛をさがしたり、楽しくすごしますが……。</p> <p>(J913-ナカ-9570115)</p>
<p>「深海生物大図鑑」ふしぎがいっぱい！</p> <p>長沼毅監修 PHP研究所 2009.1 【小中～】</p>	<p>「深海」とはふつう水深200mより深い海のことを言うんだ。深海は海全体の面積の92%もあって、陸上と同じように山脈や火山、平原、「海溝」と呼ばれる深い谷もある。水深1000mを超えると、太陽の光もほとんど届かない。宇宙と同じくらいにわからないことが多い深海。そこにはいったいどんな生物がくらしているのかな？</p> <p>(J481-シン-9573663)</p>
<p>「まほうのじどうはんばいき」</p> <p>やまだともこ作 いとうみき絵 金の星社 2008.11 【小低～】</p>	<p>学校のかえりみち、ぼくはみなれないじどうはんばいきをみつけた。にじみたいな色をしていて、ボタンはたったの一つ。中のしょうひんも見えないし、お金をいれるところもない。そして、上のほうには「あなたのみかた」とかいてある。なんだこりゃ！ボタンをおしてみたいけど、へんなものが出てきたらたいへんだ。でも気になってしょうがない。ぼくは、勇気をだしてボタンを押ししてみた。</p> <p>(J913-ヤマ-9548320)</p>
<p>「チョコレートだいすき」しぜんにタッチ！</p> <p>ひさかたチャイルド 2009.1 【小低～】</p>	<p>チョコレートってなにからできているか知ってる？おいみなみのくにでそだつカカオの実のたねがチョコレートのざいりょうになるんだ。カカオの実がどんなふうになつていくのか。じっさいにつくりながら写真で紹介しているよ。かんたんなじぶんだけのチョコレートのつくりかたものっているからつくってみてね！</p> <p>(J588-チヨ-9573529)</p>
<p>「わすれんぼライリー、大統領になる！」</p> <p>クラウド・ミルズ文 R.W.アリー絵 あすなろ書房 2008.12 【小中～】</p>	<p>「ライリー、あなたは、体にくっついてなきゃ、自分の頭だってなくすでしょうね」と言われてしまうほどわすれんぼのライリー。器楽の特別授業に出たいけれど、楽器を借りるお金もないし、借りた楽器をなくしたら……と、お母さんは授業に出るのを許してくれない。そんな時、学校で伝記パーティーがひらかれることになり、ライリーはセオドア・ルーズベルト大統領を担当することに。楽器をあきらめきれないライリー。大統領ならこんな時どうするのか？</p> <p>(J933-ミル-9540401)</p>

**「竹とぼくとおじいちゃん」
ふしぎいっぱい写真絵本13**

星川ひろ子、星川治雄著
ポプラ社 2008.11
【小低～】

つばさは小学1年生。おじいちゃんは72さいだけれど、いまでもひとりでおこめをつくっている。そんなおじいちゃんはとてもかっこうよく、つばさは大好き。ある日、おじいちゃんと竹の子をとりにいったつばさは、竹の子が1日で1メートルものびることがあるときいて、びっくり！それに、むかしは竹でほうきやおもちゃをつくったりしたんだって。

(J653-ホシ-9524293)

「気まぐれ少女と家出イヌ」

ダニエル・ペナック著 中井珠子訳
白水社 2008.12
【小高～】

いい飼い主を見つけようと町へでた捨て犬の「イヌ」。野犬狩りにつかまり、収容所にいれられてしまうが、「リンゴ」みたいな女の子にひきとられ、幸せになった。なのに「リンゴ」はただの気まぐれで「イヌ」を飼っただけ。「イヌ」に興味がなくなると「イヌ」の顔さえ見なくなった。飼い主のしつけに失敗した「イヌ」。自分への愛情を捨てた飼い主を待つなんて冗談じゃない。「イヌ」は家出を決心した！

(J953-ヘナ-9568556)